

教育プログラム・コースの概要

大学名等	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻（修士課程）						
教育プログラム・コース名	がん看護専門看護師養成コース						
対象者	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科（保健学専攻）大学院生						
修業年限（期間）	2年						
養成すべき人材像	<ul style="list-style-type: none"> ・がんに関する高度な知識と緩和ケアにおける専門医療人 ・チーム医療（多職種連携・地域連携）を意識した専門医療人 						
修了要件・履修方法	本教育プログラム・コースで定める科目について、必修科目34単位・選択必修科目8単位以上、計42単位以上を履修する。						
履修科目等	<p><必修科目> 集学的がん治療学特論（2単位）、がん看護学特論（2単位）、がん看護援助論（2単位） 緩和ケアⅠ（2単位）、緩和ケアⅡ（2単位）、がん薬物療法看護Ⅰ（2単位）、がん薬物療法看護Ⅱ（2単位）、がん看護学実習Ⅰ～Ⅴ（合計10単位）、課題研究（4単位）、フィジカルアセスメント特論（2単位）、臨床薬理（2単位）、生体情報科学特論（2単位）</p> <p><選択科目> 看護教育論（2単位）、看護理論（2単位）、看護倫理（2単位）、看護管理学特論（2単位）、コンサルテーション特論（2単位）、研究方法特論（2単位）</p>						
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	修了単位数を12単位増加し42単位にし次の特色を強化した。①理学・作業療法士、歯科医師の視点を加え多職種連携に基づいた効果的な緩和ケア・がんマネジメントの充実、②在宅ホスピスの実習等、地域連携における社会資源の活用方法や様々なライフステージにあるがん患者の緩和ケアの充実、③Cancer Board, e-learningの活用、地域も含めた緩和ケアカンファレンス等の多角的な視点での教育展開。						
指導体制	大学院医歯薬学総合研究科の教員 大学病院のがん看護専門看護師						
教育プログラム・コース修了者のキャリアパス構想	日本看護協会「がん看護専門看護師」の認定審査を受けることができる。合格後は専門看護師として緩和ケアを中心として病院内だけでなく訪問看護ステーションや在宅ホスピスなどで幅広く活動できる。特に病院内では横断的な活動ができ、質の高いがん医療の中心的存在となりうる。						
受入開始時期	平成30年4月						
受入目標人数	対象者	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	計
	看護師	0	1	1	1	1	4
							0
							0
							0
	計	0	1	1	1	1	4